

CVCだより

春休み号
VOL.2

発行: 中央大学ボランティアセンター (多摩キャンパス6号館地下1階学生課内 042-674-3487) 発行日: 2016年1月



秋～冬にかけても、中央大学の学生が各地でボランティア活動をしました。被災地支援学生団体とよばれるボランティアセンター公認団体「はまぎくのつぼみ」は多摩キャンパスの生協で物産展を(写真上段左)、「はまらいんや」(写真上段中)、「面瀬学習支援」(写真上段右)は気仙沼市面瀬地区で活動しました。ボランティアセンター学生スタッフチーム「チーム女川」は白門祭で出店しました(写真下段左)。

12月には、ボランティアセンター主催でのイベント「中央大学教育力向上推進事業報告会 ～ボランティアセンター リーダー養成メソッド」を開催し、学内外から多くの方々にご参加いただきました(写真下段中)。現在は、冬の活動の振り返りと並行して、春休みの活動に向けて準備を進めているところです。
また、地域での様々なボランティア活動も継続して行っています(写真下段右)。



今年も行います！ 大学生ボランティア活動報告 & 防災イベント

昨年に引き続き、今年も2月4日(木)～11日(木)にJR豊田駅近くにある商業施設・イオン多摩平の森を会場として、「大学生ボランティア活動報告 & 防災イベント」を行います。参加大学は中央大学の他、明星大学・法政大学・実践女子大学・首都大学東京・東京薬科大学、日野市役所・日野市ボランティアセンターと協力して実施

します。期間中は、大学生たちの活動パネルを3Fエレベーター前にて展示し、2月6日(土)には下記のとおり、一日中様々なプログラムを企画しています。ご家族連れでも楽しめる企画も考えていますので、ぜひともお買いものついでにお立ち寄りください！ 地域と6大学による協働イベント、元気な大学生たちとお待ちしております♪

震災の教訓を活かそう！「東北応援物産展 & 防災イベント」
2月6日(土)10:00～17:00 イオン多摩平の森・イオンホール

大学生による活動発表	10:00-10:30 発表1	13:30-14:00 発表2
避難所運営ゲーム(HUG)	10:30-12:00 1回目	14:00-16:00 2回目
防災アクションカエルキャラバン	11:00-15:00 期間中いつでも来てくださいね！	
東北応援物産展	10:00-17:00 東北地方ならではのいろんなものがあります。買うことで応援して下さい！	



大学の垣根を越えて協力して実施した昨年度の様子

ボランティアの現場より 今回は「チーム防災」

2/6土 避難所運営ゲームHUG体験開催します！

～あなたも地域のために！～

私たち「チーム防災」は、地域の防災力向上を目的に活動しています。具体的には、地域の防災を担うことができる人財を一人でも多く増やすために、避難所運営ゲーム(HUG)を学内で実施しています。

なぜ、避難所運営が必要なのでしょう？人が過密状態にある避難所では、生活上の様々なトラブルが生じます。最悪の場合、ストレスや病気により死に至るケースもあります。このような事態を防ぐために、避難所運営の知識・スキルを持つ人財の育成が課題となっています。そこで育成方法としてHUGが用いられています。HUGは、避難所の開設・運営責任者になったとして、避難所で起きる様々な事態への対応を短時間で決定することを学ぶ演習ゲームです。

「援助される側」から「援助する側」へ。そのきっかけを2/6に掴みにきませんか？今までの参加者アンケートでは、全員が「満足」「非常に満足」のいずれかに解答していただいています。お待ちしております！ ⇒詳細は表面をご覧ください！



ボランティア・参加者募集！

※詳細・申込はボランティアセンターへ
chuo_volunteer@tamajs.chuo-u.ac.jp

教えて！ チュー王子！



ボランティア応援
マスコットキャラクター
チュー王子

Q. 人の役に立ちたいと思っています。でもまだ私に何ができるのか、自分にあまり自信がありません。

そんなに難しく考えなくても大丈夫！ボランティアっていても、たーくさんの種類があって、いろんなニーズがあるのだ。草刈り、農作業など自然と触れ合うもの、人の話を聞くだけの傾聴、お祭りの運営補助など、特別な技能がなくても大活躍できるし、大歓迎！それに、ボランティアを通じて自分に自信が持てるようになった、将来のヒントになった、という声もよく聞くのだ！まずは一度参加してみてください。

◆ 里山保全草刈りボランティア

貴重な里山を保全しようと長年にわたり、手入れして守り続けている方々とともに、里山保全の草刈りを行います。

日時：1/30土 9時～12時

場所：最寄駅は京王堀之内

◆ 子どもと工作活動！

日野市の特別支援教育を受けている子どもたちの月に一度のイベント、今月は工作です。一緒に楽しんでくれる人、募集です！

日時：2/14日 12:30～16:00

場所：日野市中央公民館
高幡台分室

◆ 初めよう！ボランティア講座

もう、春休み。今年こそ、一步踏み出したあなたのためのボランティア講座です。ボランティアって何？？どんなもの？？どうやって探すの？？ボランティアマナーって？？など、まずは基本的な情報を一緒に共有しましょう！いろんな分野でボランティアを体験している先輩たちからの体験談もたくさん交えて、皆でこれからしたいこと、普段思っていることなど、わいわいワークショップ形式で行います。

日時：2/2火 13:30～15:30

場所：多摩キャンパス・6508教室

『ぼらせん』のひとりごと

平山令二・法学部教授

※ボランティアセンターの運営委員会の先生方による、リレーコラムです。



「原点作り」

私が曲がりなりにもこれまでボランティアに関心を持ち続けてきた原点には、1964年の新潟地震の体験がある。地震の液状化現象によりアパートが倒壊し、石油タンクが爆発した。中学生だった私は「津波が来るぞ」というデマにおびえ逃げ惑った。

しかし、もっと印象的だったのは、地震のあとにご近所や見知らぬ者同士で助け合う姿だった。苦しいなか人は互いを思いやるのだ、ということが、心に深く刻みつけられた。

東日本大震災のあと、毎年学生を引率して気仙沼の被災地に行っているのも、そこで見た光景や聞いた話が、彼らの人生においてひとつの原点になってほしいという願いからである。



編集後記

2回目の発行となる『CVCだより』。ボランティアの魅力をもっと皆さんに知ってもらいたく、年に数回発行しています。

2020年の東京五輪に向け、ボランティア業界も何だか騒がしくなっています。東京都によると、何と約9万人以上のボランティアが必要となるそうです。ロンドン五輪の際には、7万人のボランティア募集に対し、24万人もの応募があったそう。これまた新たなボランティアムーブメントになりそうです！ちなみに、大会自体をサポートする大会ボラと、観光などをサポートする都市ボラの2つに分け、2018年から募集が始まるということです。興味ある人、実績作りましょう！

★メーリングリスト配信中★
右記URLから申込できます。
様々な情報発信中！

